平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 石川県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	高松病院	3
金沢市	市立病院	4
七尾市	公立能登総合病院	5
小松市	小松市民病院	6
輪島市	輪島病院	7
珠洲市	珠洲市総合病院	8
加賀市	加賀市医療センター	9
能美市	国民健康保険能美市立病院	10
津幡町	国保河北中央病院	11
志賀町	富来病院	12
宝達志水町	国民健康保険志雄病院	13
穴水町	公立穴水総合病院	14
能登町	公立宇出津総合病院	15
羽咋郡市広域圏事務組合 (事業会計分)	公立羽咋病院	16
白山石川医療企業団	公立松任石川中央病院	17
白山石川医療企業団	公立つるぎ病院	18

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	50,835 m ²	指定病院の状況	救臨がへ災地		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	662	71.4	70.5	74.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	662	71.4	70.5	74.7
平均在院日数（一般病床のみ）		11.7	12.0	13.0

設立団体の状況		
人口（人）	1,154,008	
決算規模（千円）	559,372,793	
標準財政規模（千円）	308,801,191	
財政力指数	0.48499	
経常収支比率（%）	95.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.9
	将来負担比率（%）	214.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	99.9
修正医業収支金額（千円）	19,162,616

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,762,821			
1 経常収益	20,762,821			
(1) 医業収益	19,433,616			
入院収益	12,662,461			
外来収益	6,150,709			
診療収入計	18,813,170			
その他医業収益	620,446			
(うち他会計負担金)	271,000			
(2) 医業外収益	1,329,205			
(うち国・都道府県補助金)	44,233			
(うち他会計補助・負担金)	450,730			
(うち長期前受金戻入)	723,092			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,993,793			
2 経常費用	19,991,408			
(1) 医業費用	19,179,010			
職員給与費	9,170,019	47.2	56.1	50.8
材料費	6,724,349	34.6	23.9	27.3
(うち薬品費)	4,403,334	22.7	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,189,596	11.3	10.9	12.6
減価償却費	1,359,701	7.0	9.3	8.6
経費	1,844,012	9.5	23.1	20.7
(うち委託料)	837,380	4.3	11.1	11.4
研究研修費	73,288			
資産減耗費	7,641			
(2) 医業外費用	812,398			
(うち支払利息)	19,186	0.1	1.8	1.6
(3) 特別損失	2,385			
損益				
経常損益	771,413			
純損益	769,028			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.9		97.9	99.3
医業収支比率	101.3		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	3.5		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	3.7		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	3.5		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	100.2		85.8	90.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	60,724,659
1 固定資産	34,053,379
(1) 有形固定資産	33,865,246
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	186,413
2 流動資産	26,671,280
(1) 現金及び預金	22,564,136
(2) 未収金及び未収収益	3,956,421
(3) 貸倒引当金（ ）	53,759
(4) 貯蔵品	204,419
3 繰延資産	-
負債合計	45,773,905
1 固定負債	33,047,840
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,253,028
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,794,812
(7) リース債務	-
2 流動負債	10,385,115
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,074,900
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	697,971
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,029,984
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,340,950
(1) 長期前受金	16,039,825
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	13,698,875
資本合計	14,950,754
1 資本金	11,482,953
2 剰余金	3,467,801
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,467,801
負債・資本合計	60,724,659
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	716,117	721,730
資本勘定繰入	632,531	471,384
計	1,348,648	1,193,114

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	石川県
		市町村・組合名	
		病院名	高松病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,462 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	400	86.1	85.6	87.7
感染症	-	-	-	-
計	400	86.1	85.6	87.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,154,008	
決算規模(千円)	559,372,793	
標準財政規模(千円)	308,801,191	
財政力指数	0.48499	
経常収支比率(%)	95.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.9
	将来負担比率(%)	214.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.9
修正医業収支金額(千円)	2,337,166

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,418,597			
1 経常収益	3,418,597			
(1) 医業収益	2,337,166			
入院収益	2,053,500			
外来収益	258,521			
診療収入計	2,312,021			
その他医業収益	25,145			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,081,431			
(うち国・都道府県補助金)	12,779			
(うち他会計補助・負担金)	903,366			
(うち長期前受金戻入)	111,708			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,100,825			
2 経常費用	3,100,825			
(1) 医業費用	3,000,496			
職員給与費	2,144,949	91.8	56.1	93.3
材料費	289,869	12.4	23.9	9.0
(うち薬品費)	152,995	6.5	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,078	1.8	10.9	1.1
減価償却費	185,871	8.0	9.3	12.8
経費	374,017	16.0	23.1	32.7
(うち委託料)	166,771	7.1	11.1	15.4
研究研修費	5,588			
資産減耗費	202			
(2) 医業外費用	100,329			
(うち支払利息)	40,339	1.7	1.8	3.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	317,772			
純損益	317,772			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.2		97.9	100.2
医業収支比率	77.9		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	26.4		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	38.7		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	26.4		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	81.1		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	60,724,659
1 固定資産	34,053,379
(1) 有形固定資産	33,865,246
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	186,413
2 流動資産	26,671,280
(1) 現金及び預金	22,564,136
(2) 未収金及び未収収益	3,956,421
(3) 貸倒引当金()	53,759
(4) 貯蔵品	204,419
3 繰延資産	-
負債合計	45,773,905
1 固定負債	33,047,840
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,253,028
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,794,812
(7) リース債務	-
2 流動負債	10,385,115
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,074,900
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	697,971
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,029,984
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,340,950
(1) 長期前受金	16,039,825
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,698,875
資本合計	14,950,754
1 資本金	11,482,953
2 剰余金	3,467,801
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,467,801
負債・資本合計	60,724,659
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	902,197	903,366
資本勘定繰入	122,581	122,470
計	1,024,778	1,025,836

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	金沢市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,233 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
診療科数	21	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	280	80.4	82.2	79.5
療養	-	-	-	-
結核	25	41.3	47.0	45.7
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	311	75.7	77.8	75.3
平均在院日数（一般病床のみ）		16.2	16.2	16.6

設立団体の状況		
人口（人）	465,699	
決算規模（千円）	175,959,590	
標準財政規模（千円）	101,934,264	
財政力指数	0.83	
経常収支比率（%）	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.9
	将来負担比率（%）	68.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.2
修正医業収支金額（千円）	4,728,370

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,371,818			
1 経常収益	5,367,303			
(1) 医業収益	4,913,727			
入院収益	3,298,988			
外来収益	1,253,693			
診療収入計	4,552,681			
その他医業収益	361,046			
(うち他会計負担金)	185,357			
(2) 医業外収益	453,576			
(うち国・都道府県補助金)	7,066			
(うち他会計補助・負担金)	258,973			
(うち長期前受金戻入)	152,652			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,515			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,433,499			
2 経常費用	5,433,499			
(1) 医業費用	5,244,077			
職員給与費	3,065,741	62.4	56.1	56.5
材料費	845,133	17.2	23.9	24.1
(うち薬品費)	408,841	8.3	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	428,990	8.7	10.9	11.4
減価償却費	330,026	6.7	9.3	9.1
経費	974,900	19.8	23.1	21.6
(うち委託料)	510,135	10.4	11.1	10.6
研究研修費	20,620			
資産減耗費	7,657			
(2) 医業外費用	189,422			
(うち支払利息)	29,047	0.6	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-66,196			
純損益	-61,681			
累積欠損金	2,576,917			
経常収支比率	98.8		97.9	96.7
医業収支比率	93.7		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	8.3		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	90.6		85.8	86.1

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	9,260,954
1 固定資産	5,198,155
(1) 有形固定資産	4,789,287
(2) 無形固定資産	316,296
(3) 投資その他の資産	92,572
2 流動資産	4,062,799
(1) 現金及び預金	3,289,476
(2) 未収金及び未収収益	796,177
(3) 貸倒引当金（ ）	45,398
(4) 貯蔵品	22,544
3 繰延資産	-
負債合計	4,609,141
1 固定負債	3,062,452
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,534,241
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,528,211
(7) リース債務	-
2 流動負債	993,751
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	435,917
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	209,692
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	322,120
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	552,938
(1) 長期前受金	3,034,942
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,482,004
資本合計	4,651,813
1 資本金	6,664,575
2 剰余金	-2,012,762
(1) 資本剰余金	564,155
(2) 利益剰余金	-2,576,917
負債・資本合計	9,260,954
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	438,725	444,330
資本勘定繰入	234,638	280,899
計	673,363	725,229

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	52.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	七尾市
				病院名	公立能登総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	38,640 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	330	87.8	88.9	89.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	55.0	60.4	64.1
感染症	4	-	-	-
計	434	79.4	81.5	82.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.1	15.8	15.6

設立団体の状況		
人口（人）	55,325	
決算規模（千円）	35,055,928	
標準財政規模（千円）	19,291,472	
財政力指数	0.43	
経常収支比率（%）	97.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	17.2
	将来負担比率（%）	130.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	95.4
修正医業収支金額（千円）	8,209,893

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,408,259			
1 経常収益	9,408,259			
(1) 医業収益	8,312,568			
入院収益	5,234,307			
外来収益	2,670,112			
診療収入計	7,904,419			
その他医業収益	408,149			
(うち他会計負担金)	102,675			
(2) 医業外収益	1,095,691			
(うち国・都道府県補助金)	10,880			
(うち他会計補助・負担金)	577,341			
(うち長期前受金戻入)	386,081			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,076,878			
2 経常費用	9,057,977			
(1) 医業費用	8,602,523			
職員給与費	4,938,379	59.4	56.1	55.3
材料費	1,765,493	21.2	23.9	25.4
(うち薬品費)	915,182	11.0	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	766,338	9.2	10.9	12.0
減価償却費	701,656	8.4	9.3	8.9
経費	1,153,493	13.9	23.1	19.4
(うち委託料)	703,536	8.5	11.1	9.2
研究研修費	24,344			
資産減耗費	19,158			
(2) 医業外費用	455,454			
(うち支払利息)	191,011	2.3	1.8	1.7
(3) 特別損失	18,901			
損益				
経常損益	350,282			
純損益	331,381			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.9		97.9	98.4
医業収支比率	96.6		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	7.2		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	96.4		85.8	88.2

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	15,942,559
1 固定資産	10,732,861
(1) 有形固定資産	10,635,981
(2) 無形固定資産	3,583
(3) 投資その他の資産	93,297
2 流動資産	5,209,698
(1) 現金及び預金	3,777,108
(2) 未収金及び未収収益	1,378,171
(3) 貸倒引当金（ ）	2,702
(4) 貯蔵品	57,069
3 繰延資産	-
負債合計	12,979,126
1 固定負債	9,804,736
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,090,386
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	702,530
(7) リース債務	11,820
2 流動負債	2,051,484
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,179,093
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	270,683
(6) リース債務	25,150
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	524,074
(9) 前受金及び前受収益	800
3 繰延収益	1,122,906
(1) 長期前受金	3,080,594
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,957,688
資本合計	2,963,433
1 資本金	1,618,170
2 剰余金	1,345,263
(1) 資本剰余金	51,930
(2) 利益剰余金	1,293,333
負債・資本合計	15,942,559
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	710,242	680,016
資本勘定繰入	700,742	483,536
計	1,410,984	1,163,552

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	小松市
	病院名	小松市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,314 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	26	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	300	84.8	86.7	87.3
療養	-	-	-	-
結核	10	30.3	26.3	25.8
精神	30	52.2	71.0	66.0
感染症	4	-	-	-
計	344	79.4	82.5	82.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	13.1	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	106,919	
決算規模(千円)	42,668,703	
標準財政規模(千円)	24,842,591	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.6
	将来負担比率(%)	164.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.5
修正医業収支金額(千円)	7,340,849

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,118,251			
1 経常収益	8,095,465			
(1) 医業収益	7,395,810			
入院収益	4,837,535			
外来収益	2,250,040			
診療収入計	7,087,575			
その他医業収益	308,235			
(うち他会計負担金)	54,961			
(2) 医業外収益	699,655			
(うち国・都道府県補助金)	11,241			
(うち他会計補助・負担金)	235,545			
(うち長期前受金戻入)	353,686			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	22,786			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,053,169			
2 経常費用	8,053,068			
(1) 医業費用	7,686,393			
職員給与費	4,060,983	54.9	56.1	56.5
材料費	1,908,991	25.8	23.9	24.1
(うち薬品費)	825,243	11.2	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,023,743	13.8	10.9	11.4
減価償却費	650,619	8.8	9.3	9.1
経費	1,019,768	13.8	23.1	21.6
(うち委託料)	529,367	7.2	11.1	10.6
研究研修費	31,319			
資産減耗費	14,713			
(2) 医業外費用	366,675			
(うち支払利息)	77,175	1.0	1.8	2.0
(3) 特別損失	101			
損益				
経常損益	42,397			
純損益	65,082			
累積欠損金	2,465,129			
経常収支比率	100.5		97.9	96.7
医業収支比率	96.2		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	3.6		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	3.9		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	3.6		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	96.9		85.8	86.1

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,491,873
1 固定資産	8,832,104
(1) 有形固定資産	8,669,332
(2) 無形固定資産	151,920
(3) 投資その他の資産	10,852
2 流動資産	3,659,769
(1) 現金及び預金	1,768,810
(2) 未収金及び未収収益	1,887,620
(3) 貸倒引当金()	3,503
(4) 貯蔵品	1,540
3 繰延資産	-
負債合計	7,919,937
1 固定負債	3,965,769
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,070,276
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	889,779
(7) リース債務	5,714
2 流動負債	1,757,397
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	830,589
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	249,362
(6) リース債務	6,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	653,509
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,196,771
(1) 長期前受金	4,827,625
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,630,854
資本合計	4,571,936
1 資本金	7,037,065
2 剰余金	-2,465,129
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,465,129
負債・資本合計	12,491,873
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	460,784	290,506
資本勘定繰入	530,416	350,416
計	991,200	640,922

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	輪島市
				病院名	輪島病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,540 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	147	79.5	84.0	89.4
療養	48	75.7	76.2	83.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	199	77.0	80.4	86.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	17.7	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	27,216	
決算規模(千円)	21,752,214	
標準財政規模(千円)	12,307,947	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.0
	将来負担比率(%)	99.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.8
修正医業収支金額(千円)	3,128,870

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,699,979			
1 経常収益	3,620,121			
(1) 医業収益	3,183,020			
入院収益	1,730,289			
外来収益	1,261,265			
診療収入計	2,991,554			
その他医業収益	191,466			
(うち他会計負担金)	54,150			
(2) 医業外収益	437,101			
(うち国・都道府県補助金)	18,432			
(うち他会計補助・負担金)	228,671			
(うち長期前受金戻入)	167,941			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	79,858			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,548,093			
2 経常費用	3,547,088			
(1) 医業費用	3,300,656			
職員給与費	1,838,027	57.7	56.1	60.1
材料費	596,369	18.7	23.9	18.1
(うち薬品費)	272,100	8.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	282,032	8.9	10.9	8.1
減価償却費	225,475	7.1	9.3	10.1
経費	630,534	19.8	23.1	30.4
(うち委託料)	291,828	9.2	11.1	12.5
研究研修費	5,934			
資産減耗費	4,317			
(2) 医業外費用	246,432			
(うち支払利息)	125,549	3.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	1,005			
損益				
経常損益	73,033			
純損益	151,886			
累積欠損金	2,616,077			
経常収支比率	102.1		97.9	96.4
医業収支比率	96.4		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	94.1		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,662,246
1 固定資産	4,511,336
(1) 有形固定資産	4,469,856
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	41,480
2 流動資産	1,150,910
(1) 現金及び預金	612,863
(2) 未収金及び未収収益	536,619
(3) 貸倒引当金()	2,618
(4) 貯蔵品	3,986
3 繰延資産	-
負債合計	6,273,490
1 固定負債	4,538,851
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,533,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	988,380
(7) リース債務	17,010
2 流動負債	841,421
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	459,844
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	114,545
(6) リース債務	10,206
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	245,858
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	893,218
(1) 長期前受金	4,605,152
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,711,934
資本合計	-611,244
1 資本金	1,565,129
2 剰余金	-2,176,373
(1) 資本金剰余金	439,704
(2) 利益剰余金	-2,616,077
負債・資本合計	5,662,246
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	611,244
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	304,397	282,821
資本勘定繰入	283,572	303,286
計	587,969	586,107

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	82.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	珠洲市
				病院名	珠洲市総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,865 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	156	67.1	60.0	68.2
療養	32	69.9	69.1	69.4
結核	7	12.4	1.3	5.9
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	65.6	59.4	66.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	17.6	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	14,625	
決算規模(千円)	11,671,283	
標準財政規模(千円)	6,927,044	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.9
	将来負担比率(%)	50.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.1
修正医業収支金額(千円)	3,493,709

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,946,684			
1 経常収益	3,938,357			
(1) 医業収益	3,538,621			
入院収益	1,470,120			
外来収益	1,917,581			
診療収入計	3,387,701			
その他医業収益	150,920			
(うち他会計負担金)	44,912			
(2) 医業外収益	399,736			
(うち国・都道府県補助金)	13,435			
(うち他会計補助・負担金)	165,796			
(うち長期前受金戻入)	140,403			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,327			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,084,058			
2 経常費用	3,876,075			
(1) 医業費用	3,634,891			
職員給与費	1,605,954	45.4	56.1	60.1
材料費	1,324,435	37.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	1,077,548	30.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	212,144	6.0	10.9	8.1
減価償却費	207,685	5.9	9.3	10.1
経費	484,244	13.7	23.1	30.4
(うち委託料)	226,386	6.4	11.1	12.5
研究研修費	6,015			
資産減耗費	6,558			
(2) 医業外費用	241,184			
(うち支払利息)	105,697	3.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	207,983			
損益				
経常損益	62,282			
純損益	-137,374			
累積欠損金	999,219			
経常収支比率	101.6		97.9	96.4
医業収支比率	97.4		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	5.4		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	6.0		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	5.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	96.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,629,187
1 固定資産	4,363,125
(1) 有形固定資産	4,268,718
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	94,407
2 流動資産	2,266,062
(1) 現金及び預金	1,548,853
(2) 未収金及び未収収益	703,765
(3) 貸倒引当金()	33
(4) 貯蔵品	13,477
3 繰延資産	-
負債合計	5,885,125
1 固定負債	4,165,763
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,446,765
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	718,998
(7) リース債務	-
2 流動負債	851,739
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	419,492
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	132,250
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	299,997
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	867,623
(1) 長期前受金	1,454,859
(2) 長期前受金収益化累計額()	587,236
資本合計	744,062
1 資本金	1,603,221
2 剰余金	-859,159
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-859,159
負債・資本合計	6,629,187
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	202,953	210,708
資本勘定繰入	287,056	289,756
計	490,009	500,464

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	加賀市
				病院名	加賀市医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,629 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	300	84.5	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	84.5	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		16.3	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	67,186	
決算規模（千円）	32,430,788	
標準財政規模（千円）	18,069,665	
財政力指数	0.57	
経常収支比率（%）	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.2
	将来負担比率（%）	67.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	80.4
修正医業収支金額（千円）	5,393,692

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,687,771			
1 経常収益	6,687,771			
(1) 医業収益	5,443,562			
入院収益	3,716,809			
外来収益	1,534,902			
診療収入計	5,251,711			
その他医業収益	191,851			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	1,244,209			
(うち国・都道府県補助金)	4,919			
(うち他会計補助・負担金)	614,383			
(うち長期前受金戻入)	544,075			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,111,847			
2 経常費用	7,111,107			
(1) 医業費用	6,704,618			
職員給与費	3,720,826	68.4	56.1	56.5
材料費	1,017,889	18.7	23.9	24.1
(うち薬品費)	464,741	8.5	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	553,148	10.2	10.9	11.4
減価償却費	850,085	15.6	9.3	9.1
経費	1,009,518	18.5	23.1	21.6
(うち委託料)	571,516	10.5	11.1	10.6
研究研修費	21,591			
資産減耗費	84,709			
(2) 医業外費用	406,489			
(うち支払利息)	115,782	2.1	1.8	2.0
(3) 特別損失	740			
損益				
経常損益	-423,336			
純損益	-424,076			
累積欠損金	7,362,335			
経常収支比率	94.0		97.9	96.7
医業収支比率	81.2		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	84.7		85.8	86.1

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	16,704,431
1 固定資産	14,967,646
(1) 有形固定資産	14,390,622
(2) 無形固定資産	16,197
(3) 投資その他の資産	560,827
2 流動資産	1,736,785
(1) 現金及び預金	730,151
(2) 未収金及び未収収益	986,445
(3) 貸倒引当金（ ）	2,000
(4) 貯蔵品	14,779
3 繰延資産	-
負債合計	15,582,285
1 固定負債	10,877,233
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,041,769
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,835,464
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,486,234
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	730,377
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	312,461
(6) リース債務	278
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	439,135
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,218,818
(1) 長期前受金	4,417,048
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,198,230
資本合計	1,122,146
1 資本金	8,469,303
2 剰余金	-7,347,157
(1) 資本金剰余金	15,178
(2) 利益剰余金	-7,362,335
負債・資本合計	16,704,431
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	613,498	664,253
資本勘定繰入	258,910	258,910
計	872,408	923,163

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	135.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	能美市
				病院名	国民健康保険能美市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,416 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	99	69.4	67.1	68.7
療養	40	75.5	76.4	86.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	139	71.2	69.7	73.9
平均在院日数（一般病床のみ）		17.8	19.2	19.3

設立団体の状況		
人口（人）	48,881	
決算規模（千円）	23,070,375	
標準財政規模（千円）	13,366,547	
財政力指数	0.68	
経常収支比率（%）	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.5
	将来負担比率（%）	16.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	78.4
修正医業収支金額（千円）	1,629,009

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,429,722			
1 経常収益	2,424,625			
(1) 医業収益	1,669,736			
入院収益	1,006,574			
外来収益	521,260			
診療収入計	1,527,834			
その他医業収益	141,902			
(うち他会計負担金)	40,727			
(2) 医業外収益	754,889			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	247,595			
(うち長期前受金戻入)	128,392			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,097			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,546,239			
2 経常費用	2,541,142			
(1) 医業費用	2,076,807			
職員給与費	1,157,100	69.3	56.1	60.1
材料費	272,942	16.3	23.9	18.1
(うち薬品費)	136,901	8.2	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	133,661	8.0	10.9	8.1
減価償却費	243,914	14.6	9.3	10.1
経費	395,454	23.7	23.1	30.4
(うち委託料)	239,822	14.4	11.1	12.5
研究研修費	4,033			
資産減耗費	3,364			
(2) 医業外費用	464,335			
(うち支払利息)	29,625	1.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	5,097			
損益				
経常損益	-116,517			
純損益	-116,517			
累積欠損金	26,707			
経常収支比率	95.4		97.9	96.4
医業収支比率	80.4		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	11.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	84.1		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	4,588,643
1 固定資産	3,468,017
(1) 有形固定資産	3,468,017
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,019,907
(1) 現金及び預金	725,877
(2) 未収金及び未収収益	297,422
(3) 貸倒引当金（ ）	12,725
(4) 貯蔵品	9,333
3 繰延資産	100,719
負債合計	2,744,954
1 固定負債	1,207,118
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,196,518
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,600
(7) リース債務	-
2 流動負債	510,722
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	364,256
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	87,856
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	58,610
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,027,114
(1) 長期前受金	1,755,255
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	728,141
資本合計	1,843,689
1 資本金	1,798,369
2 剰余金	45,320
(1) 資本剰余金	41,027
(2) 利益剰余金	4,293
負債・資本合計	4,588,643
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	204,253	288,322
資本勘定繰入	177,097	177,097
計	381,350	465,419

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	1.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	津幡町
	病院名	国保河北中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	78.9	76.7	77.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	78.9	76.7	77.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	15.4	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	36,968	
決算規模(千円)	13,019,358	
標準財政規模(千円)	8,592,139	
財政力指数	0.52	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	103.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,978 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.7
修正医業収支金額(千円)	928,824

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,139,106			
1 経常収益	1,139,106			
(1) 医業収益	978,694			
入院収益	581,899			
外来収益	291,421			
診療収入計	873,320			
その他医業収益	105,374			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	160,412			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	83,837			
(うち長期前受金戻入)	73,205			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,187,162			
2 経常費用	1,187,162			
(1) 医業費用	1,150,997			
職員給与費	578,275	59.1	56.1	68.5
材料費	87,310	8.9	23.9	17.7
(うち薬品費)	43,827	4.5	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,401	4.4	10.9	5.7
減価償却費	107,729	11.0	9.3	12.1
経費	361,199	36.9	23.1	32.0
(うち委託料)	161,139	16.5	11.1	12.2
研究研修費	4,080			
資産減耗費	12,404			
(2) 医業外費用	36,165			
(うち支払利息)	6,920	0.7	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-48,056			
純損益	-48,056			
累積欠損金	107,386			
経常収支比率	96.0		97.9	98.1
医業収支比率	85.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	84.7		85.8	75.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,290,349
1 固定資産	1,081,084
(1) 有形固定資産	984,202
(2) 無形固定資産	84,644
(3) 投資その他の資産	12,238
2 流動資産	209,265
(1) 現金及び預金	19,731
(2) 未収金及び未収収益	188,893
(3) 貸倒引当金()	1,138
(4) 貯蔵品	1,779
3 繰延資産	-
負債合計	1,178,808
1 固定負債	593,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	547,762
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	42,018
(7) リース債務	4,186
2 流動負債	299,194
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	149,089
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,434
(6) リース債務	1,046
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	50,529
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	285,648
(1) 長期前受金	946,642
(2) 長期前受金収益化累計額()	660,994
資本合計	111,541
1 資本金	218,639
2 剰余金	-107,098
(1) 資本剰余金	288
(2) 利益剰余金	-107,386
負債・資本合計	1,290,349
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	132,987	133,707
資本勘定繰入	77,817	77,817
計	210,804	211,524

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	志賀町
	病院名	富来病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一 般	60	70.2	67.1	77.6
療 養	38	68.9	62.9	74.1
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	98	69.7	65.5	76.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.5	20.8	20.9

設立団体の状況		
人口(人)	20,422	
決算規模(千円)	15,390,244	
標準財政規模(千円)	9,179,821	
財政力指数	0.70	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	4.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,345 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.9
修正医業収支金額(千円)	926,204

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	1,293,622			
1 経 常 収 益	1,216,213			
(1) 医 業 収 益	962,498			
入院収益	592,701			
外来収益	301,459			
診療収入計	894,160			
その他医業収益	68,338			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医 業 外 収 益	253,715			
(うち国・都道府県補助金)	254			
(うち他会計補助・負担金)	173,480			
(うち長期前受金戻入)	74,183			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	77,409			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,239,591			
2 経 常 費 用	1,238,224			
(1) 医 業 費 用	1,159,427			
職員給与費	600,813	62.4	56.1	68.5
材料費	144,927	15.1	23.9	17.7
(うち薬品費)	68,553	7.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	60,762	6.3	10.9	5.7
減価償却費	129,315	13.4	9.3	12.1
経費	280,714	29.2	23.1	32.0
(うち委託料)	143,789	14.9	11.1	12.2
研究研修費	2,331			
資産減耗費	1,327			
(2) 医 業 外 費 用	78,797			
(うち支払利息)	34,922	3.6	1.8	2.3
(3) 特 別 損 失	1,367			
損 益				
経常損益	-22,011			
純損益	54,031			
累 積 欠 損 金	433,326			
経 常 収 支 比 率	98.2		97.9	98.1
医 業 収 支 比 率	83.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	16.2		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	81.3		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	2,784,674
1 固 定 資 産	1,882,392
(1) 有 形 固 定 資 産	1,828,162
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	54,230
2 流 動 資 産	902,282
(1) 現 金 及 び 預 金	748,247
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	149,128
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	8,193
(4) 貯 蔵 品	13,100
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	2,182,645
1 固 定 負 債	1,549,349
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,548,141
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	908
2 流 動 負 債	301,264
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	197,730
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	34,747
(6) リ ー ス 債 務	1,194
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	66,480
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	332,032
(1) 長 期 前 受 金	1,151,794
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	819,762
資 本 合 計	602,029
1 資 本 金	1,035,355
2 剰 余 金	-433,326
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	-433,326
負 債 ・ 資 本 合 計	2,784,674
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	209,580	209,774
資本勘定繰入	115,812	115,812
計	325,392	325,586

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年 度	-	-
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	宝達志水町
				病院名	国民健康保険志雄病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,116 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	65.3	66.7	68.0
療養	40	88.6	85.4	87.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	74.6	74.2	75.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	18.9	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	13,174	
決算規模(千円)	8,428,478	
標準財政規模(千円)	5,287,908	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.9
	将来負担比率(%)	97.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.9
修正医業収支金額(千円)	923,745

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,100,935			
1 経常収益	1,100,805			
(1) 医業収益	962,956			
入院収益	620,440			
外来収益	263,575			
診療収入計	884,015			
その他医業収益	78,941			
(うち他会計負担金)	39,211			
(2) 医業外収益	137,849			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	98,812			
(うち長期前受金戻入)	31,582			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	130			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,090,096			
2 経常費用	1,090,095			
(1) 医業費用	1,063,361			
職員給与費	605,050	62.8	56.1	60.1
材料費	112,493	11.7	23.9	18.1
(うち薬品費)	56,915	5.9	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,578	5.8	10.9	8.1
減価償却費	60,347	6.3	9.3	10.1
経費	282,519	29.3	23.1	30.4
(うち委託料)	128,969	13.4	11.1	12.5
研究研修費	2,426			
資産減耗費	526			
(2) 医業外費用	26,734			
(うち支払利息)	2,290	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	1			
損益				
経常損益	10,710			
純損益	10,839			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.0		97.9	96.4
医業収支比率	90.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	12.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.3		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	12.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	88.3		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,316,867
1 固定資産	3,473,643
(1) 有形固定資産	3,234,138
(2) 無形固定資産	1,456
(3) 投資その他の資産	238,049
2 流動資産	1,843,224
(1) 現金及び預金	1,296,210
(2) 未収金及び未収収益	543,786
(3) 貸倒引当金()	910
(4) 貯蔵品	4,138
3 繰延資産	-
負債合計	3,680,833
1 固定負債	1,977,444
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,977,444
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	904,200
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	131,711
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,602
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	732,588
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	799,189
(1) 長期前受金	1,527,136
(2) 長期前受金収益化累計額()	727,947
資本合計	1,636,034
1 資本金	475,291
2 剰余金	1,160,743
(1) 資本金剰余金	422,091
(2) 利益剰余金	738,652
負債・資本合計	5,316,867
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	136,803	138,023
資本勘定繰入	141,076	841,076
計	277,879	979,099

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	穴水町
	病院名	公立穴水総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	100	92.3	91.4	86.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	92.3	91.4	86.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	13.8	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	8,786	
決算規模(千円)	6,467,448	
標準財政規模(千円)	3,986,621	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	88.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	13,090 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.2
修正医業収支金額(千円)	2,151,145

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,799,844			
1 経常収益	2,799,844			
(1) 医業収益	2,201,015			
入院収益	1,163,507			
外来収益	917,396			
診療収入計	2,080,903			
その他医業収益	120,112			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	598,829			
(うち国・都道府県補助金)	20,959			
(うち他会計補助・負担金)	220,952			
(うち長期前受金戻入)	102,208			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,527,844			
2 経常費用	2,527,844			
(1) 医業費用	2,260,078			
職員給与費	1,244,177	56.5	56.1	60.1
材料費	419,062	19.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	265,067	12.0	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	153,995	7.0	10.9	8.1
減価償却費	161,866	7.4	9.3	10.1
経費	432,661	19.7	23.1	30.4
(うち委託料)	276,193	12.5	11.1	12.5
研究研修費	2,312			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	267,766			
(うち支払利息)	9,035	0.4	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	272,000			
純損益	272,000			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.8		97.9	96.4
医業収支比率	97.4		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,324,414
1 固定資産	3,358,636
(1) 有形固定資産	2,894,990
(2) 無形固定資産	1,763
(3) 投資その他の資産	461,883
2 流動資産	965,778
(1) 現金及び預金	554,940
(2) 未収金及び未収収益	377,557
(3) 貸倒引当金()	8,137
(4) 貯蔵品	41,418
3 繰延資産	-
負債合計	1,516,923
1 固定負債	796,487
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	725,813
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	64,438
(7) リース債務	6,236
2 流動負債	358,207
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	128,263
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	74,983
(6) リース債務	11,067
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	140,225
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	362,229
(1) 長期前受金	955,149
(2) 長期前受金収益化累計額()	592,920
資本合計	2,807,491
1 資本金	1,983,393
2 剰余金	824,098
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	824,098
負債・資本合計	4,324,414
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	261,569	270,822
資本勘定繰入	57,178	57,178
計	318,747	328,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	能登町
				病院名	公立宇出津総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,703 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	120	75.6	70.6	76.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	75.6	70.6	76.5
平均在院日数（一般病床のみ）		16.9	15.9	17.0

設立団体の状況		
人口（人）	17,568	
決算規模（千円）	16,071,761	
標準財政規模（千円）	9,278,721	
財政力指数	0.20	
経常収支比率（%）	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.7
	将来負担比率（%）	69.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.9
修正医業収支金額（千円）	2,055,870

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,459,200			
1 経常収益	2,436,913			
（1）医業収益	2,135,870			
入院収益	1,069,516			
外来収益	909,662			
診療収入計	1,979,178			
その他医業収益	156,692			
（うち他会計負担金）	80,000			
（2）医業外収益	301,043			
（うち国・都道府県補助金）	915			
（うち他会計補助・負担金）	130,741			
（うち長期前受金戻入）	159,571			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	22,287			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	2,323,056			
2 経常費用	2,317,396			
（1）医業費用	2,237,763			
職員給与費	1,085,334	50.8	56.1	60.1
材料費	440,590	20.6	23.9	18.1
（うち薬品費）	242,485	11.4	12.5	9.4
（うち薬品費以外の医薬材料費）	178,939	8.4	10.9	8.1
減価償却費	236,857	11.1	9.3	10.1
経費	464,920	21.8	23.1	30.4
（うち委託料）	170,888	8.0	11.1	12.5
研究研修費	6,031			
資産減耗費	4,031			
（2）医業外費用	79,633			
（うち支払利息）	11,769	0.6	1.8	1.9
（3）特別損失	5,660			
損益				
経常損益	119,517			
純損益	136,144			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.2		97.9	96.4
医業収支比率	95.4		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	96.1		85.8	81.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,278,429
1 固定資産	2,628,649
（1）有形固定資産	2,587,913
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	40,736
2 流動資産	649,780
（1）現金及び預金	182,133
（2）未収金及び未収収益	453,275
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	14,372
3 繰延資産	-
負債合計	2,302,159
1 固定負債	1,330,259
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	878,283
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	442,777
（7）リース債務	9,199
2 流動負債	547,310
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	298,136
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	78,930
（6）リース債務	3,771
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	162,505
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	424,590
（1）長期前受金	1,059,317
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	634,727
資本合計	976,270
1 資本金	465,590
2 剰余金	510,680
（1）資本剰余金	50
（2）利益剰余金	510,630
負債・資本合計	3,278,429
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	203,565	210,741
資本勘定繰入	174,606	196,599
計	378,171	407,340

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	羽咋郡市広域圏事務組合(事業会計分)
	病院名	公立羽咋病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,948 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	174	79.8	76.5	80.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	174	79.8	76.5	80.5
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	19.6	19.2

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	100.4
修正医業収支金額(千円)	3,270,034

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,560,928			
1 経常収益	3,555,578			
(1) 医業収益	3,334,401			
入院収益	2,023,222			
外来収益	1,171,965			
診療収入計	3,195,187			
その他医業収益	139,214			
(うち他会計負担金)	64,367			
(2) 医業外収益	221,177			
(うち国・都道府県補助金)	7,361			
(うち他会計補助・負担金)	95,221			
(うち長期前受金戻入)	87,106			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,350			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,391,000			
2 経常費用	3,390,163			
(1) 医業費用	3,258,460			
職員給与費	1,628,052	48.8	56.1	60.1
材料費	564,669	16.9	23.9	18.1
(うち薬品費)	311,356	9.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	220,435	6.6	10.9	8.1
減価償却費	266,057	8.0	9.3	10.1
経費	782,288	23.5	23.1	30.4
(うち委託料)	343,975	10.3	11.1	12.5
研究研修費	7,732			
資産減耗費	9,662			
(2) 医業外費用	131,703			
(うち支払利息)	24,008	0.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	837			
損益				
経常損益	165,415			
純損益	169,928			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.9		97.9	96.4
医業収支比率	102.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	4.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	4.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	100.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,012,615
1 固定資産	4,364,756
(1) 有形固定資産	3,239,957
(2) 無形固定資産	6,597
(3) 投資その他の資産	1,118,202
2 流動資産	2,647,859
(1) 現金及び預金	2,088,320
(2) 未収金及び未収収益	537,559
(3) 貸倒引当金()	1,500
(4) 貯蔵品	23,480
3 繰延資産	-
負債合計	4,216,730
1 固定負債	2,722,325
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,358,793
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,363,532
(7) リース債務	-
2 流動負債	561,482
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	112,187
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	115,836
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	315,866
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	932,923
(1) 長期前受金	2,315,648
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,382,725
資本合計	2,795,885
1 資本金	416,602
2 剰余金	2,379,283
(1) 資本金剰余金	1,683,464
(2) 利益剰余金	695,819
負債・資本合計	7,012,615
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	169,153	159,588
資本勘定繰入	66,902	66,902
計	236,055	226,490

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	白山石川医療企業団
	病院名	公立松任石川中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	39,606 m ²	指定病院の状況	救臨 災地
診療科数	30	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	275	91.2	93.1	93.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	74.9	88.8	85.1
感染症	-	-	-	-
計	305	89.6	92.7	92.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	14.2	14.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.9
修正医業収支金額(千円)	8,406,169

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,407,251			
1 経常収益	9,407,251			
(1) 医業収益	8,620,064			
入院収益	5,115,493			
外来収益	2,601,881			
診療収入計	7,717,374			
その他医業収益	902,690			
(うち他会計負担金)	213,895			
(2) 医業外収益	787,187			
(うち国・都道府県補助金)	3,507			
(うち他会計補助・負担金)	455,589			
(うち長期前受金戻入)	243,011			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,387,512			
2 経常費用	9,387,512			
(1) 医業費用	8,855,583			
職員給与費	3,845,422	44.6	56.1	56.5
材料費	1,772,507	20.6	23.9	24.1
(うち薬品費)	754,983	8.8	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	936,860	10.9	10.9	11.4
減価償却費	948,858	11.0	9.3	9.1
経費	2,242,420	26.0	23.1	21.6
(うち委託料)	1,443,692	16.7	11.1	10.6
研究研修費	33,566			
資産減耗費	12,810			
(2) 医業外費用	531,929			
(うち支払利息)	191,570	2.2	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	19,739			
純損益	19,739			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		97.9	96.7
医業収支比率	97.3		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	93.1		85.8	86.1

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,668,633
1 固定資産	19,952,133
(1) 有形固定資産	17,792,504
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	2,158,736
2 流動資産	3,716,500
(1) 現金及び預金	1,795,117
(2) 未収金及び未収収益	1,848,304
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	73,079
3 繰延資産	-
負債合計	17,239,813
1 固定負債	12,014,676
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,014,676
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,177,915
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,236,020
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	341,136
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	555,484
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,047,222
(1) 長期前受金	6,794,831
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,747,609
資本合計	6,428,820
1 資本金	691,610
2 剰余金	5,737,210
(1) 資本剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,710,714
負債・資本合計	23,668,633
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	671,445	669,484
資本勘定繰入	367,243	267,024
計	1,038,688	936,508

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	白山石川医療企業団
	病院名	公立つるぎ病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,215 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	99	87.2	80.6	72.2
療養	53	88.5	85.8	84.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	152	87.7	82.4	76.6
平均在院日数(一般病床のみ)		23.0	22.8	10.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.2
修正医業収支金額(千円)	2,442,432

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,805,805			
1 経常収益	2,805,805			
(1) 医業収益	2,594,380			
入院収益	1,556,033			
外来収益	698,835			
診療収入計	2,254,868			
その他医業収益	339,512			
(うち他会計負担金)	151,948			
(2) 医業外収益	211,425			
(うち国・都道府県補助金)	16,747			
(うち他会計補助・負担金)	129,023			
(うち長期前受金戻入)	56,749			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,788,593			
2 経常費用	2,788,593			
(1) 医業費用	2,650,336			
職員給与費	1,358,625	52.4	56.1	60.1
材料費	361,002	13.9	23.9	18.1
(うち薬品費)	182,964	7.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	145,648	5.6	10.9	8.1
減価償却費	179,080	6.9	9.3	10.1
経費	741,565	28.6	23.1	30.4
(うち委託料)	364,788	14.1	11.1	12.5
研究研修費	9,769			
資産減耗費	295			
(2) 医業外費用	138,257			
(うち支払利息)	47,175	1.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	17,212			
純損益	17,212			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.6		97.9	96.4
医業収支比率	97.9		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	90.5		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,668,633
1 固定資産	19,952,133
(1) 有形固定資産	17,792,504
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	2,158,736
2 流動資産	3,716,500
(1) 現金及び預金	1,795,117
(2) 未収金及び未収収益	1,848,304
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	73,079
3 繰延資産	-
負債合計	17,239,813
1 固定負債	12,014,676
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,014,676
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,177,915
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,236,020
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	341,136
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	555,484
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,047,222
(1) 長期前受金	6,794,831
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,747,609
資本合計	6,428,820
1 資本金	691,610
2 剰余金	5,737,210
(1) 資本剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,710,714
負債・資本合計	23,668,633
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	278,441	280,971
資本勘定繰入	123,311	60,181
計	401,752	341,152

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。